

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2 単位	基礎演習 I	大塚 敬義	1 年次	春

授業のキーワード	漢字検定、基礎学力、情報リテラシー
授業の概要	大学での研究において情報リテラシー能力は必須です。レポート作成能力が高まり、発表や議論を通じて対人関係能力も身につきます。また日本漢字能力検定(漢検)の合格を目指します。
期待される学習成果 (目標)	1.受け身ではなく積極的な態度で受講すると、自ら知る楽しさを実感できます。 2.文書作成ソフト「Word」の基本的操作が網羅的に身につきます。 3.実務文書における特有の表現や様式への理解が深まります。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	ガイダンス	使用教科書や演習内容の説明, 自己紹介, 役割分担 (委員) の決定。	第 9 講	基礎学力の養成(6)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。
第 2 講	合同ゼミ(1)	学科 1 年生全員集結の下, 各ゼミから代表学生による発表。	第 10 講	合同ゼミ(3)	学科 1 年生全員集結の下, 各ゼミから代表学生による発表。
第 3 講	基礎学力の養成(1), 学内行事参加の準備(1)	漢字検定に備えた漢字練習。翌月の学内スポーツ大会に対する準備。	第 11 講	基礎学力の養成(7)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。
第 4 講	基礎学力の養成(2), 学内行事参加の準備(2)	漢字検定に備えた漢字練習。翌月の学内スポーツ大会に対する準備。	第 12 講	基礎学力の養成(8)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。
第 5 講	基礎学力の養成(3)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。	第 13 講	基礎学力の養成(9)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。
第 6 講	合同ゼミ(2)	学科 1 年生全員集結の下, 各ゼミから代表学生による発表。	第 14 講	合同ゼミ(4)	学科 1 年生全員集結の下, 各ゼミから代表学生による発表。
第 7 講	基礎学力の養成(4)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。	第 15 講	基礎学力の養成(10)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。
第 8 講	基礎学力の養成(5)	漢字検定に備えた漢字練習。また Word 操作実習を通じた情報リテラシー能力の向上練習。	定期試験		
評価方法	1.受講態度, 取組状況, 貢献度 (45%)。2.提出物, 発表, 試験 (55%)。なお単位取得には卒業時まで「漢字検定」(3 級以上) に合格することを義務付けます。				
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
1.学校指定の漢検テキスト。 2.「30 時間でマスター Word2013 (Windows8 対応)」, 実教出版(2014)。			1.高橋佑磨, 片山なつ:「伝わるデザインの基本 よい資料を作るためのレイアウトのルール」, 技術評論社 (2014)。 2.高橋こうじ:「日本の大和言葉を美しく話す一こころが通じる和の表現」, 東邦出版 (2014)。 3.「すべてわかるビッグデータ大全 2015-2016 (日経 BP ムック)」, 日経 BP 社 (2015)。		